

平成 27 年度新入生アンケート調査結果について（報告）

大阪大谷大学では、全学部の新入生を対象に毎年アンケート調査を実施しています。入学直後の新入生の皆さんが示す大学生活への期待や不安を把握し、大学教育・大学運営の充実・改善のための基礎資料とするものです。

以下、調査結果（全学）の概要を報告します。

（実施日：2015 年 4 月 7 日～8 日、 対象：全学部新入生、 回収率：97.9%）

問) 大阪大谷大学に入学して満足していますか

（全学）

「満足している」（19.6%）、「やや満足している」（21.8%）「普通」（40.8%）

「あまり満足していない」（3.9%）、「満足していない」（2.7%）

「わからない」（10.1%）

- * 満足している」「やや満足している」を合わせた肯定的回答は 41.4%、一方「あまり満足していない」「満足していない」は少数で、計 6.5%であった。本調査の実施が入学式の直後であったことを考慮すると、「普通」「わからない」が計 50.9%であったのは、大学生活の全容がまだつかめていない段階での率直な印象と考えられる。

問) 本学を受験校に選んだ理由は何ですか（複数回答可）

（全学）

- ・上位 7 項目は以下のとおり。

「学びたい学科・専攻がある」（61.8%）、「資格・免許が取得できる」（52.9%）

「他の大学に入学できなかった」（26.6%）、「入学の難易度が自分にあう」（17.8%）、

「人（先生・家族・先輩など）から勧められて」（16.8%）、「通学に便利」（15.8%）、

「少人数教育が充実している」（11.9%）

- * 多様な理由が選択されていたが、「学びたい学科・専攻がある」「資格・免許が取得できる」の上位 2 項目は 50%以上の高い数字であった。明確な目的意識をもって入学する人が多いことがうかがわれる。

問) 学生生活の中で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか（複数回答可）

（全学）

・上位 7 項目は以下のとおり。

「資格・免許の取得」(80.7%)、「教員採用試験・公務員試験・国家資格試験などに合格するための勉強」(59.0%)、「学科の専門分野の知識・理解を深める」(41.4%)
「部活・サークル活動」(35.7%)、「有意義な人間関係を築く」(30.8%)、「幅広い教養・ものの見方を身につける」(26.4%)、「趣味やアルバイト」(24.8%)

*50%以上を示した 2 つの項目をみると、入学時から学びたいことを明確にもち、教員免許や国家資格などへの取り組みを熱心に考えている新入生が多いことがわかる。

問) 今後、学生生活を送るうえで不安がありますか (複数回答可)

(全学)

・上位 7 項目は以下のとおり。

「授業 (勉強)」(64.2%)、「資格・免許取得」(40.1%)、「就職」(28.5%)、「友人 (先輩)」(28.1%)、「英語 (外国学)」(27.1%)、「新しい生活環境に適応できるか」(24.5%)、「教員・公務員試験対策」(24.1%)

*最も多かったのは「授業 (勉強)」(64.2%)であった。初めての大学生活を前に、授業の内容や方法に期待と不安が入りまじる様子が見られる。その他、友人関係や新しい生活環境への適応への不安も 20%を超えており、新入生のさまざまなニーズが把握できる。

総括および大学の対応

今回の調査により、入学時から学びたいことを明確にもち免許や資格取得への取り組みを熱心に考えている新入生が多いことがわかりました。一方、これから始まる授業や人間関係、新しい生活環境への適応に期待と不安が入りまじる様子も推察されました。

本学では、教職教育センターでの教職支援や就職課の多様な就職支援、初年次からの少人数教育や「オフィスアワー」の充実などの学習支援、臨床心理士等のスタッフが常駐する学生相談室の整備など、多様なサポート体制により、一人ひとりの学生の夢の実現を支援していきます。